



杉田玄白記念 公立小浜病院広報誌

iki iki いきいき

Pick Up!

・3Dマンモグラフィ装置導入 ・新任Dr.紹介

vol.29

令和4年7月発行



令和4年度新入職看護師

病院理念

地域住民の皆様とともに
歩み、愛され、
信頼される病院



当院は3Dマンモグラフィ装置を導入しました。

近年40歳以上の女性で増加している乳がんは、治療法が確立し、早期発見・早期治療により9割以上のケースで治癒が期待されるといわれています。そのためにも乳がん検診は定期的を受診しましょう。

従来のマンモグラフィ装置は乳房を挟んで平面的に撮影をして1枚の画像(2D)に映し出すため日本人に多い乳腺濃度の高い乳房や乳腺に隠れて見えにくい点がありました。

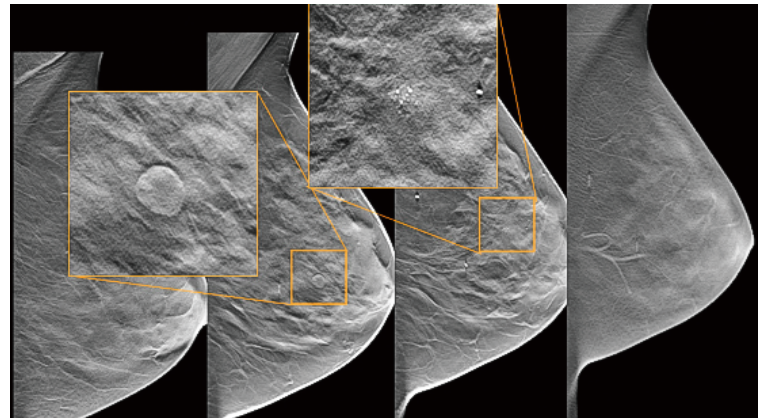
当院で今年3月に導入した3D撮影(トモシンセシス)は、装置のヘッド部分(エックス線管)だけを-25°~+25°の50°の範囲で動かしながら25回の撮影を行い、3Dのデータを取得した後に、CT画像のようなスライス画像(断層画像)を再構成します。今まで2Dのマンモグラフィでは発見しづらかった病変をより正確に描出し指摘できるようになりました。



次のような方に3D撮影(トモシンセシス)をお勧めします



- ・若年層で乳腺組織が多く腫瘍の検出が難しい方
- ・従来の乳がん検診(2D)で腫瘍の辺縁が難しく精密検査が必要と判定された方



当院は日本乳がん検診精度管理中央機構が定めるマンモグラフィ検診施設・画像認定を取得しています。この認定は検診精度を高めるために行っており様々な条件(撮影画像のきれいさ・撮影にかかる被ばく線量測定・装置の安全衛生など)をクリアした施設であること示しています。また医師・技師ともにマンモグラフィ画像の読影や撮影技術に関する認定資格を有しております。乳がん検診に携わるスタッフは患者様の病気の早期発見に向けて日々勉強し、技術向上・資格取得に励んでおります。

マンモグラフィ撮影に関しては、いつ来院していただいても女性技師で対応させていただきます。デリケートな検査ですのでリラックスできる環境づくりを心掛けております。(リラックスして筋肉の緊張を弱めることにより乳房圧迫の痛みを和らげることができます)。最新の装置を導入しただけでなく、撮影室もきれいに改装いたしましたので、ぜひお気軽に検査を受けに来ていただけると幸いです。

当院に新たに赴任した

医師を紹介します

内科



たま なお と
玉 直人
診療部長

2022年4月から小浜病院に赴任になりました。2003年卒で循環器内科を専門としています。狭心症や心筋梗塞、不整脈と循環器内科全般を担当していますが、ペースメーカーなどの植え込みデバイス、肺高血圧症の治療にも力を入れております。高齢化社会で心臓病が増えており、心不全はcommon diseaseとなっています。心臓病は手術や薬など治療の進化も目覚ましく、発見が早いほど予後は良好です。嶺南地区の医療の力になりますよう頑張りますので、よろしくお願いします。

内科



すが た りょう た ろう
菅田 亮太郎
医長

4月より福井大学医学部付属病院から赴任して参りました。専門は消化器内科で内視鏡治療を中心に診療を行っております。嶺南の皆様のお役に立てよう努めてまいりますのでよろしくお願いします。

内科



ふじ い ゆう や
藤井 裕也
医員

4月より内科に赴任となりました藤井裕也と申します。福井市・敦賀市と赴任し、小浜は初めての勤務となります。内科の中でも呼吸器を専門にしております。咳・呼吸困難などはもちろん、呼吸器領域以外の病気も対応しておりますのでお気軽に相談ください。地域の皆様のお役に立てよう精進してまいりますのでよろしくお願いします。

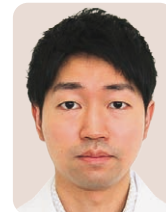
内科



ほりぐち しげ き
堀口 慈希
医員

福井大学医学部付属病院より赴任しました。循環器領域を専門としており内科を担当します。生まれや育ちは関東でしたので嶺南での生活は初めてになります。何かと不慣れな点も多いとは思いますが精いっぱい精進して嶺南医療にお役に立てよう頑張っていきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

内科



みうら ゆう と
三浦 優人
医員

4月より京都大学医学部付属病院より赴任して参りました。出身は石川県ですが祖父母が福井県にいたこともあり郷愁の念を感じております。専門は循環器内科ですが、それ以外でも気になることがあればいつでもご相談ください。少しでも皆様のお役に立てるよう精進してまいりますので今後ともよろしくお願いいたします。

内科



たか く なお こ
高久 直子
医員

4月より福井大学医学部附属病院より赴任いたしました高久直子と申します。生まれも育ちも福井ですが、嶺南で過ごすのは初めてのことです。慣れないこともあり不安はあるものの、それを上回る新たなことに触れることへの期待で溢れています。まだまだ未熟者ですが内科医として地域の医療に少しでも貢献できるように日々精進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

内科



は せ が わ たつ や
長谷川 竜也
医員

はじめまして。福井県立病院で初期研修が終わり4月より内科に赴任となりました長谷川竜也と申します。出身は勝山市で嶺南で生活するのは初めてです。自治医大卒ということもあり、今後は嶺南の地域医療の充実に精進してまいりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

小児科



あけだ ひろのり
明田 隼機
医員

4月より赴任しました小児科の明田と申します。小浜病院で2年間初期研修をし、その後2年を経て再び小浜病院に戻ってきました。海沿いで、環境も人柄も穏やかな雰囲気の小浜に戻ってくることができ大変うれしく思っています。小浜の子どもたちの笑顔がより一層増えてくれるよう、努めてまいりますのでよろしくお願いします。

外科・消化器外科



はやし やすお
林 泰生
診療部長

前任地では外科手術だけではなく検査、内視鏡治療、栄養管理、緩和ケア、化学療法、災害医療、covid19対応、在宅医療など幅広くお仕事をさせて頂いておりました。

これまでの経験を生かして嶺南の医療にさらに貢献できればと考えております。よろしくお願い致します。

外科



よこやま しょうへい
横山 翔平

4月より公立小浜病院に勤務することになりました外科 横山 翔平です。

地域医療の発展に貢献できますよう頑張ってまいりますのでよろしくお願い致します。

脳神経外科



あきはら りょうた
萩原 峻太
医長

6月より公立小浜病院に勤務することになりました脳神経外科の萩原峻太です。微力ではありますが、皆様のお役に立てるように精一杯尽力しますので、何卒宜しく御願致します。

研修医



たかしま はじめ
高島 一

はじめまして。小浜病院初期研修医1年目の高島一です。趣味は歌を歌うことです。小浜にはカラオケが一つしかなく、値段も少し高めと聞いた時はなんてところに来てしまったんだと思いましたが、ご飯は美味しく、人は皆優しいので、やはり小浜に来て良かったと感じています。至らぬ点があると思いますが、日々成長できるよう努力しますのでよろしくお願い致します。

研修医



にしむら みお
奈嶋 美緒

小浜病院で2年間研修させて頂くことになりました、奈嶋美緒と申します。出身は大阪府で、大学から福井にやってきました。7年目の福井ですが、海が近く、新鮮な海鮮がたくさんある小浜での生活を楽しみにしております。日々笑顔を忘れず、少しでも地域の皆様のお役に立てるよう勉強してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

外科・消化器外科



さとう りさ
佐藤 里咲
医員

この4月より福井県立病院より赴任しました、佐藤と申します。福井県越前市の出身で、福井大学を卒業しました。小浜市での暮らしは初めてですが、地元に似たのどかで温かい街並みに安心感を抱いております。新たな病院で色々和不慣れなこともあります。精一杯精進して参りますのでよろしくお願いいたします。

脳神経外科



あらい ひろし
荒井 大志
医長

4月より脳神経外科に赴任しました荒井と申します。

3月までは市立敦賀病院に勤務しておりましたので嶺南での仕事は4年目になります。嶺南地方は海が近く食べ物もとても美味しいので大変気に入っております。地域の力となれるよう全力で頑張りますのでよろしくお願いいたします。

放射線科



よしかわ だいすけ
吉川 大介
医員

2022年1月に福井大学病院から赴任しました。直接患者さんの診療や治療をする機会は少ないですが検査画像の読影レポートを通して地域医療に貢献できるよう尽力して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

研修医



つじ きのし
辻 季野

はじめまして。初期研修医の辻 季野です。大阪生まれ、大阪育ちでボケ担当です。関ジャニの村上くんと同じ高槻市出身です。この春、福井大学を卒業しました。福井に住んでいた6年間で福井県が大好きになり、小浜病院の明るくて温かな雰囲気に憧れて、来させて頂きました。2年という短い間ですが、小浜でよく食べ、よく学び、よく吸収していきたいです。そして、一刻も早く一人前の医師になって福井県の皆様に恩返ししたいと思います。

研修医



ふあん きんじゅん
黄 圭正

はじめまして初期研修医の黄と申します。海辺の町に住むのは初めてです。小浜は若狭湾の海の幸と豊かな山の幸に恵まれているのでおいしい食材に感動しています。

地域に根ざした診療に少しでも貢献できるよう日々精進してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

病院機能評価の認定が更新されました。

令和3年11月11日、12日の2日間にわたって病院機能評価の審査が行われ、このたび認定が更新されました。病院機能評価は中立的な第三者機関である日本医療機能評価機構が病院の優れている点や課題を明らかにし、審査の結果、所定の水準を満たしていると認められた病院に対して認定証を発行します。当院は5年毎に病院機能評価を受審しており、これで3回目となります。過去2回の認定では審査で指摘された問題点を解決することで医療・療養環境は整備され、職員が自覚を持って改善に取り組む体制が育ってきました。今回は「患者中心の医療の推進」、「良質な医療の実践」、「理念達成に向けた組織運営」の3つの領域で各職種、各部門から多くの職員が準備と審査当日の対応に携わってきました。



今回、審査に来院した審査員から、病棟の廊下に医療器材や車いすなどを置くスペースがあることを指摘され、「病室だけではなく、病棟の廊下も患者さまのためのもので歩行の邪魔になる」と言われました。「患者中心の医療」と一言で言えば簡単ですが、「病院は患者様のためのものである」という言葉に公立病院の基本を再認識させられました。これは当院の病院理念である「地域住民の皆様とともに歩み、愛され、信頼される病院」に通じるものだと思います。今回の認定で指摘された当院の長所はさらに伸ばし、問題点は改善し、地域の皆様が安心して来院していただける病院づくりを目指して職員一同努力していきたいと思っています。



寄贈のお礼

経年劣化やコロナ渦での消毒による劣化で利用できる車椅子が少なくなる中、社会福祉向上の一環として、福井イーストライオンズクラブ様、パナソニック松愛会 北陸支部様より標準型車椅子、多目的車椅子の寄贈を頂きました。

寄贈頂きました車椅子は患者様の移動手段として大切に使用させていただいております。誠にありがとうございました。

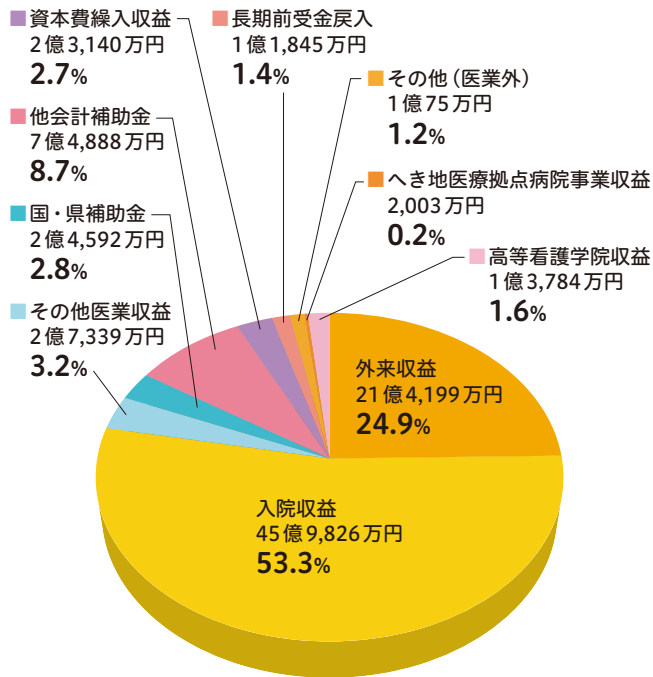


令和4年度小浜病院事業会計予算

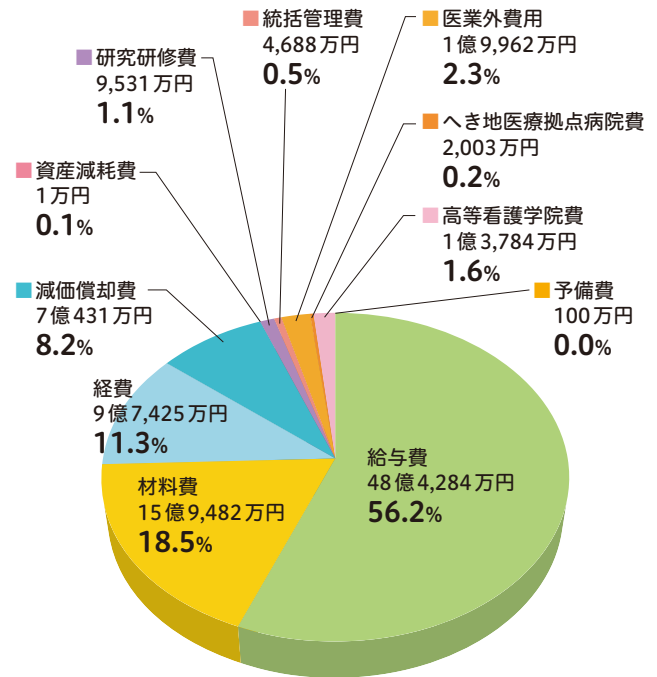
令和4年3月25日に開催された病院組合議会において、令和4年度予算が可決されました。

1 | 収益勘定

〈事業収益〉86億1,691万円



〈事業費用〉86億1,691万円



- 外来収益 外来医療収入
- 入院収益 入院医療収入
- その他医業収益 文書料、室料差額、健康診断、予防接種料等の収入
- 国・県補助金 国、県からの運営補助金収入
- 他会計補助金 構成市町からの運営負担金収入
- 資本費繰入収益 構成市町からの企業債（借入金）元金償還額に対する負担金収入
- 長期前受金戻入 償却資産取得に伴う補助金額からの減価償却額見合い分の収益化
- その他(医業外) 財産使用料、施設利用料等の収入
- へき地医療拠点病院事業収益 へき地巡回診療、運営補助金収入
- 高等看護学院収益 学生授業料、構成市町運営負担金等の収入

- 給与費 職員に対する、給料、手当、法定福利費、賞与引当金等の費用
- 材料費 薬品、診療材料、給食材料等の購入費用
- 経費 電気、上下水道、賃借、委託、修繕等の費用
- 減価償却費 償却資産に係る減価償却費用
- 資産減耗費 償却資産に係る除却費用
- 研究研修費 学会出張等の研究研修費用
- 統括管理費 病院組合事務局運営の費用
- 医業外費用 借入金利子返済等の費用
- へき地医療拠点病院費 へき地巡回診療運営に要する費用
- 高等看護学院費 高等看護学院運営に要する費用
- 予備費 用途を限定しない予備の費用

2 | 資本勘定

〈資本的収入〉6億9,719万円

- 補助金 国、県からの施設整備（資産購入）補助金収入
- 市町負担金 構成市町からのリース資産支払に係る負担金収入
- 企業債 施設整備（資産購入）に係る企業債（借入金）収入
- 固定資産売却代金 固定資産の売却収入
- 修学資金貸付金返還金 修学資金貸付金の返還収入

〈資本的支出〉13億7,131万円

- 建設改良費 施設整備（資産購入）に要する費用
- 企業債償還金 企業債（借入金）元金償還費用
- 修学資金貸付金 修学資金貸付費用
- 予備費 用途を限定しない予備の費用

公営企業の諸施設の整備、拡大などにもなう収支で以下のようなものがあります。